



発健伝

医療法人徳洲会 館山病院 広報誌



旧年中はお世話になりました
本年もよろしくお願ひ申し上げます
2025年 1月

ご挨拶

Contents

Cover/P.2 新年のご挨拶



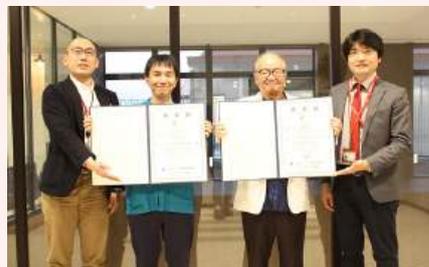
館山病院 院長
佐藤 猛

昨年、館山病院は、病院機能評価の更新審査を受け合格することができました。病院機能評価とは、安全・安心、信頼と納得の得られる質の高い医療サービスを効率的に提供するための改善活動を行い、努力し続け、その活動を効果的なものとするために、第三者の立場で、組織全体の運営管理及び提供される医療について評価していただき、さらなる病院体制の一層の充実や医療の質の向上を目指します。5年前の受審から今回初めてとなる更新審査でしたが、前回よりも高評価を得られたことは、職員一同、大変誇りに思っています。

今年の元旦は、東伊豆で思い出に残る初日の出を迎えることができました。太陽が水平線から顔を出す瞬間、空は金色とピンク色に輝き、冷たい空気の中でさらなる館山病院の発展を誓いました。

医療業界は、AIの浸透により千変万化していきますが、館山病院の強固たる土台とその本質を突き詰め、地域医療への貢献、これからも館山病院を選んでくださる患者さんを一番に考え、職員とともに頑張っていきたいと思います。

どうぞ本年もよろしくお願ひいたします。



当院は、病院機能評価3rdG:Ver.3.0審査区分「一般病院1」、今回はより専門的リハビリテーションの医療体制を目指し、副機能として「リハビリテーション病院」についても審査を受け、更新審査ともに合格し認定証の交付を受けました。(佐藤院長と事務局、この日は撮影できなかったが、中心となり準備してくれたその他のコアメンバーは10名。)



医療法人徳洲会

館山病院

[発健伝号外 02] 2025.1

医療法人徳洲会 館山病院 広報誌
発行：医療法人徳洲会 館山病院
〒294-0045 千葉県館山市北条 520-1
TEL：0470-22-1122 (病院代表)
制作：館山病院 広報委員会
発健伝編集室

館山病院公式HP



館山病院の理念

“生命だけは平等だ、を基本理念とし、
「生命を安心して預けられる病院」
「健康と生活を守る病院」を目指します

館山病院公式
Instagram

館山病院看護部公式
Instagram

館山病院療法科公式
Instagram



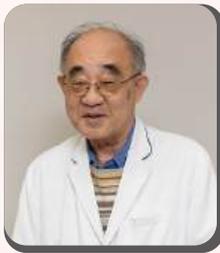
TATEYAMA_HP

TATEYAMA_NURSE

TATEREHA_REHA

事業所一覧

- 口腔機能リハビリテーションセンター・歯科口腔外科
Tel. 0470-25-3555
- 人間ドック・健診センター
Tel. 0470-23-5030
- 介護老人保健施設たてやま
Tel. 0470-22-2700
- 訪問看護ステーションたてやま
Tel. 0470-24-7311
- ヘルパーステーションたてやま
Tel. 0470-24-7310
- 通所・訪問リハビリテーション
Tel. 0470-30-8770
- ケアプランセンターたてやま
Tel. 0470-25-3477
- 館山市地域包括支援センターたてやま
Tel. 0470-25-7191



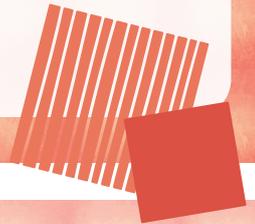
館山病院 名誉院長
竹内 信一

2025年は巳年、巳年は脱皮する蛇のイメージから「復活と再生」を意味し、植物に種子ができれば始める時期、次の生命が誕生する時期など新しいことが始まる年になると言われています。

昨年は館山病院にとって整形外科における膝や股関節手術の実践、眼科診療の開始など地域の高齢者のニーズに応えた布陣を整えることができた年でした。

今年とはいうと未来を見据えた館山病院の診療のこれからを決めるための第一歩を踏み出す年になることを願っています。具体的には現在の診療体制でいくのか、新たな診療体制の枠組みを追加し構築していくかです。いずれにしろ今年も職員一同、中・長期先の館山病院のことを考えて一致団結、一丸となって邁進していきましょう。

本年も皆さまよろしくお願ひいたします。



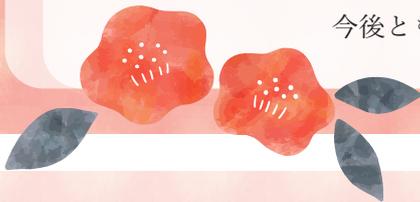
館山病院 看護部長
辰澤 智恵

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、2月に介護老人保健施設たてやまを開設4月からは眼科診療も開始することができました。また、白内障の手術や人工膝関節置換術、人工股関節置換術の手術も開始となり、当院で行える医療の幅が広がったことは、職員のやりがいにも繋がっていると思います。8月には病院機能評価の更新に全職員で取り組み、前回よりも良い評価で更新することができました。今後も継続して改善に取り組んでいきたいと思っています。

私事ですが、2月より野田総合病院へ転勤となります。6年と1か月でしたが、大変お世話になりました。館山病院では、色々な経験をさせていただきました。一緒に働く職員にも恵まれたと感じています。館山病院での経験を活かして、新たな職場でも頑張っていきたいと思っています。

今後とも新看護部長とともに館山病院をどうぞよろしくお願ひいたします。



館山病院 事務長
平林 一樹

昨年4月より弊院事務長を拝命いたしました平林と申します。

昨年のトピックスとしては、眼科小嶋先生がご就任され、外来や手術などご就任当初より大変ご活躍をいただいております。また、整形外科では人工股関節および人工膝関節の手術を開始、同内容の医療講座でも大変好評をいただいております。

2022年6月に現病院、2024年2月に老健施設がオープンし、地域に根差した病院・老健として順調に歩みを進めておりますが、これもひとえにスタッフの診療やケアへの不断の努力と患者様・利用者様やそのご家族への深い愛情の賜物と深く感謝しております。患者様・利用者様の満足度はスタッフの満足度に比例いたします。スタッフが気持ちよく働けるようサポートし、心身ともに安全と思える職場にすることが事務長の一番の仕事と考えております。

本年もよろしくお願ひいたします。

